

ソブリングクラウドによりデータ主権を確保し 安心・安全な仮想デスクトップサービス

柔軟な働き方を提供し人手不足解消に貢献する仮想デスクトップですが、外資系ベンダーによる価格改定の影響を受け、オンプレミス型での継続利用が困難になるケースが増えています。富士通の仮想デスクトップサービスは、従来のパブリッククラウド型DaaSが抱えていた主権の課題を克服。主権を確保できるソブリングクラウド※1により、安心・安全なDaaSをご提供します。価格の安定性にも優れています。官公庁、金融機関、製造業など、幅広い業種・業界でご活用いただけます。

※1：経済安全保障の観点で「データ主権」「運用主権」「法的主権」「セキュリティ主権」が確保できるクラウドサービス

仮想デスクトップサービスのよくある課題

トータルコストの増加・価格変動

相次ぐライセンス体系変更や価格改定によるコストの増加から、オンプレミスでのVDI※2の継続利用が困難となる企業が増えています。AVD※3などのパブリッククラウドは、ライセンスを含めるとトータルコストがかかる、値上げや為替変動リスクにより予算管理が難しいという課題があります。

セキュリティ・システム要件への対応

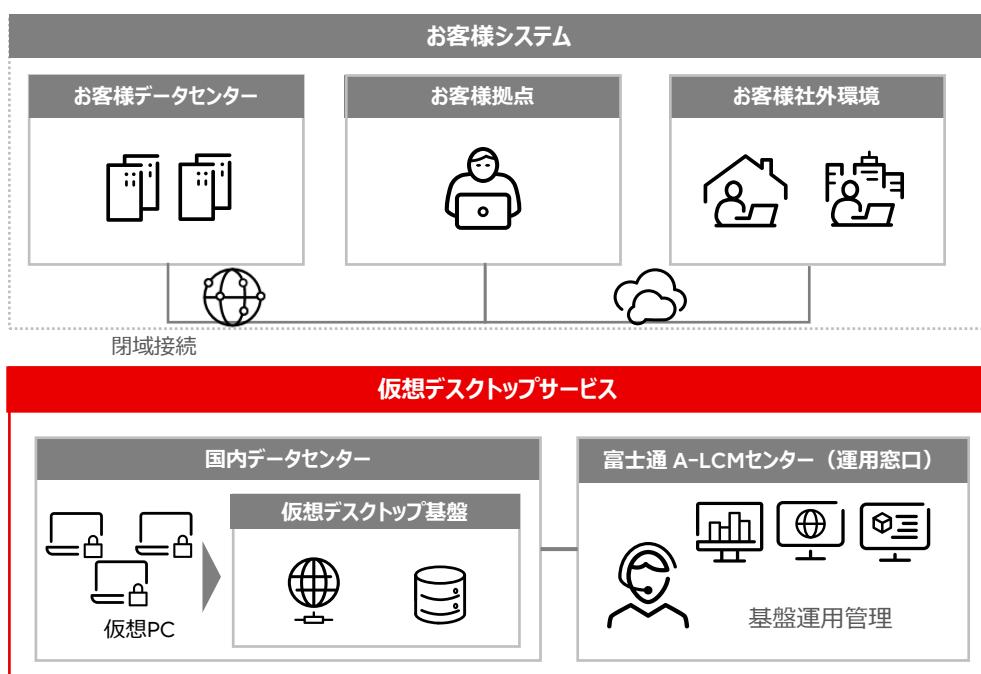
パブリッククラウドでは、データセンターが海外にあるためクラウド法によるデータ開示請求リスクがあつたり、提供されている接続方式だと既存の業務アプリが利用できないなど、セキュリティ・システム要件を満たせない場合があります。

※2 VDI : Virtual Desktop Infrastructure

※3 AVD : Azure Virtual Desktop

富士通の仮想デスクトップサービスで解決

富士通が運用する国内データセンターより、ソブリングクラウドを利用した仮想デスクトップ基盤を低価格・定額でご提供します。これまで富士通がご提供してきた仮想デスクトップサービスのよさをそのままに、価格とセキュリティのニーズにお応えする新サービスとなります。



サービスの特長

富士通の仮想デスクトップサービスはコスト最適性とソブリン性が高く、厳格な予算管理が求められる業種や、データセキュリティ要件の高い業種にも対応できるサービスです。約10年間、お客様のニーズに合わせたラインナップを開発・運用してきた実績に基づく、高品質なDaaSサービスをご提供します。

コスト最適性

- ・ 月額定額制で予算管理が容易
- ・ 従来サービスよりも低価格で提供
- ・ 仮想PC数の増減も容易に

ソブリン性

- ・ 堅牢なデータ保護と使いやすさの両立が可能
- ・ 日本法準拠の運用体制
- ・ 富士通データセンター運用

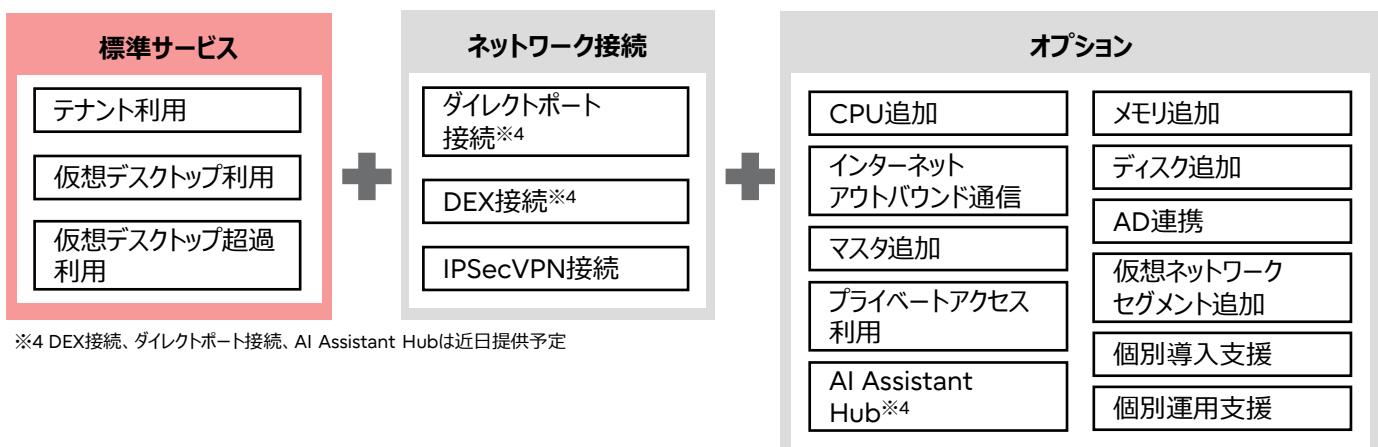
約10年の実績

- ・ 2014年からDaaSサービスを提供開始
- ・ 顧客120社、ユーザー8万IDの実績
- ・ IDCの調査ではDaaS業界トップグループに位置

サービスメニュー

標準サービス+ネットワーク接続を契約することでお客様環境から仮想デスクトップをご利用できます。また、必要に応じて以下のオプションを追加可能です。

- ・ 仮想デスクトップの構成をカスタマイズするオプション
- ・ 導入後のリモートワークにおける従業員課題を解決するためのオプション

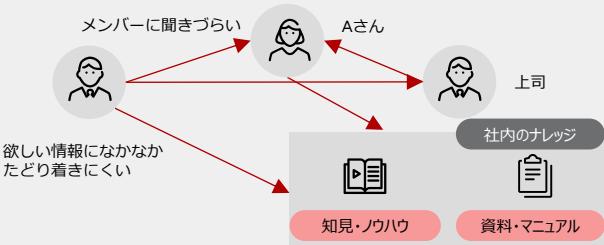


AI Assistant Hubオプション

チーム内でナレッジを活用することで、生産性とエンゲージメントの向上を実現できます。「生成AIをスマートスタートで導入し、業務効率化の効果を検証したい」「自社で導入するのはハードルが高く、サービスとして利用したい」というお客様に最適です。

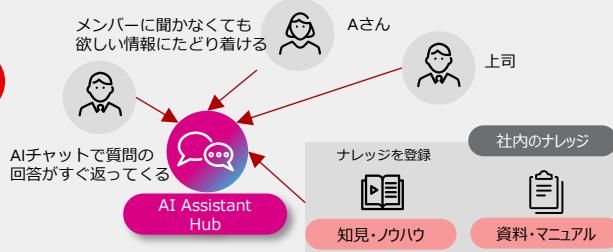
Before:ナレッジが属人化

テレワーク中にチームメンバーへ知見・ノウハウやドキュメント関連の質問があつても、他のメンバーに聞きづらく、情報検索の工数が多くかかります。



After:ナレッジをチームで活用

AIに質問すると登録されているナレッジを参照して、回答がすぐ返ってきます。利用者の工数の削減と満足度の向上が実現できます。



ホワイトペーパー

「DaaSとは? 今さら聞けない基本概要から導入メリット・デメリット、選定ポイントを徹底解説」

[ホワイトペーパーはこちら](#)

お問い合わせ先

富士通株式会社

〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1

製品・サービスについてのお問い合わせは[コチラ](#)

